

# 生産性向上支援訓練の活用事例

《 組織マネジメント 分野》

訓練コース

【職場のリーダーに求められる統率力の向上】

1班・2班

【会社概要】 総合事業（農業、経済「農業資材、生活資材、SS、葬祭等」、販売、信用、共済）

## 訓練受講のきっかけ（経緯）

管理者層は事務職と労務職（現場）に分かれており事業内容も多岐に渡るため、全体を網羅できる内容の管理者層としてのコミュニケーション能力や実績管理を再認識させたい。当地域の風土等を踏まえた上で、管理者層のモチベーションアップに繋がる訓練を実施したい。

## 【同社の訓練ニーズ】

- ①事務職と労務職（現場）の職種、及び多くの業種に従事している各部門の管理職に対応した訓練を行うことで、管理職としての役割自覚を認識させたい。
- ②管理職（リーダー）にとって、最も大事な要素はマネジメント、訓練を通してこの意識を高めたい。

## 訓練の実施状況

### 訓練の概要

- 令和2年12月に1日6時間、2班(2日)に分け実施。  
管理者層60名受講（1班：30名、2班30名）
- 主な内容
  - ①組織の管理（経営環境の変化と組織の管理機能）
    - ・管理者はビジネス環境の変化への対応が求められる。
    - ・管理者として組織とは、マネジメントとは何かを理解する。
  - ②現場の生産性と統率力（管理者の役割・リーダーシップ）
    - ・組織における管理者の在り方。
    - ・リーダーとリーダーシップの違い、生産性向上発揮。
  - ③職場の情報伝達
    - ・コミュニケーション・モチベーション・コーチングによる情報伝達等。



### 受講した感想

#### 【受講者の声】

- 部下とのコミュニケーションにメラビアンの法則を参考にしたい。
- 部下の考え方、大勢の中でのコーチング等、今後に活かしたい。
- 部下とのコミュニケーション時に、傾聴する事で幅広い会話ができそう。
- 職場内で人間関係のトラブルがあった時、対処の仕方に役立つ。
- 今回学んだコミュニケーションを活かし、目標達成意識で貢献する。
- 管理職として、部下に対するコーチングの知識がためになった。
- 具体例が多くて実践的であった。講師も上手だった。

#### 【事業主の声】

- もっと、グループワークを多くし、意見を出し合い議論する機会があったらよかった。  
訓練に際して演習に費やす時間は多いほど良い。